

【漢詩ふれあい体験教室】

日本漢詩入門

頼山陽の詩をうたう

「鞭声べんせい肅々しゆくしゆく、夜よる、河かわを渡わたる」、この言葉を聞いたことがある人は多いのではないのでしょうか。これは、頼山陽らいさんようが書いた「不識庵ふしきあん 機山きさんを撃うつの図ずに題だいす」という詩の最初に出てくる一節です。頼山陽は、江戸時代後期の歴史家、思想家、文人で『日本外史』の著者としても知られています。詩題にある「不識庵」は、上杉謙

信の法号。「機山」は、武田信玄の法号です。

（「法号」とは、仏門に入った者に授けられる名。法名のこと。）この詩は、「川中島」の詩として、今も多くの人たちに親しまれています。

そこで、本教室では、この詩をはじめ、頼山陽が人生の途上で作った詩の中から数篇の詩を取り上げて解説するとともに、ご一緒に吟詠することによって、鑑賞を深めてみようと思っています。

皆様のご参加をお待ちしております。

◇開催日時 令和6年9月7日（土）

13:30～15:45 *休憩を含む

◇会場 第三コミュニティーセンター
1階 ホール
(前橋市岩神町三丁目1-1)

◇講師 石島 勇氏(日本漢詩研究者)

◇募集人数 先着30名 *無料

◇申込方法 ~令和6年8月26日(月)までにお申し込みください~

(1)「はがき」による申込み

①〒・住所、②氏名(ふりがな)、③電話番号を記入し、次の宛先へお送りください。

〒371-0805 前橋市南町三丁目62-1 昌賢学園まえばしホール内
前橋市文化協会事務局「漢詩ふれあい体験教室」係

(2) 前橋市文化協会ホームページ「お問い合わせメールフォーム」による申込み

「お申込みイベント名」の欄に「漢詩ふれあい体験教室申込み」と明記の上、

①〒・住所、②氏名(ふりがな)、③電話番号を記入し、送信してください。

主催 前橋市文化協会 共催 前橋市

主管 前橋市文化協会漢詩部会



<https://maebunka-k.jp/>